

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 ムトー精工株式会社
 コード番号 7927 URL <http://www.muto.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 田中 肇
 (氏名) 金子 貞夫
 配当支払開始予定日

TEL 058(371)1100
 平成25年12月3日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	12,341	5.4	108	△39.7	223	25.4	194	208.0
25年3月期第2四半期	11,704	20.7	180	△10.3	177	22.9	63	—

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 441百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △408百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	27.05	—
25年3月期第2四半期	8.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	22,644	—	13,318	—	55.3
25年3月期	22,589	—	12,984	—	54.0

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 12,514百万円 25年3月期 12,205百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	9.00	—	8.00	17.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	1.1	700	△12.4	700	△28.4	500	△17.1	69.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	7,739,548 株	25年3月期	7,739,548 株
26年3月期2Q	552,410 株	25年3月期	494,460 株
26年3月期2Q	7,196,834 株	25年3月期2Q	7,245,244 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の金融政策及び経済対策により、長く続いた円高から円安傾向へ転換し、輸出企業を中心とした企業収益の改善を背景に、設備投資は増加傾向にあり、雇用や所得環境においても緩やかに回復しております。また、世界経済において、米国経済は、製造業の新規受注増加など業況は大きく改善し、失業率の低下など雇用も回復を続けております。一方で、欧州諸国は金融不安から長期低迷し、中国をはじめ新興国においても経済成長が減速しており、中東地域での政情不安など依然として下振れ懸念が払拭されない状況が続いております。

当社を取り巻く業界では、デジタル家電、AV関連において、高性能なスマートフォンの普及によりデジタルカメラは販売不振が続き、テレビは地上デジタル放送移行完了後の市場縮小の継続、スマートフォンやタブレットとの競合によるPC需要の減少など引き続き厳しい状況が続く一方で、スマートフォンの新商品やタブレット端末向け部品、節電機能に優れた白物家電等に支えられて、底堅く推移しております。自動車関連では、国内販売において、ハイブリッドカー及び軽自動車は堅調であったものの、普通乗用車全体においてはエコカー補助金終了の影響で低迷しております。輸出向けにおいては、日中関係で落ち込んだ中国向けが改善傾向にあり、米国やその他地域向けも堅調に推移しております。

このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、前期末からの円安基調が収益改善に寄与したことに加え、受注活動のさらなる推進、固定費の削減並びに業務効率の一層の改善を図るなど経営体質の強化を図ってまいりました結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は123億4千1百万円と前年同四半期と比べ6億3千6百万円(5.4%)の増収、営業利益は1億8百万円と前年同四半期と比べ7千1百万円(39.7%)の減益、経常利益は2億2千3百万円と前年同四半期と比べ4千5百万円(25.4%)の増益、四半期純利益は1億9千4百万円と前年同四半期と比べ1億3千1百万円(208.0%)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① プラスチック成形事業

当セグメントにおきましては、主要事業の内、ビデオカメラやデジタルカメラのAV関連が依然として減少傾向にあるものの、カーナビゲーションやエアコンなどの自動車関連は堅調に推移し、ペン機能を搭載したノートパソコンやタブレット端末が海外において需要が拡大し、電子ペン関連製品の売上が好調に推移した結果、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて108億9千6百万円と前年同四半期と比べ11億4千3百万円(11.7%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は1億1千2百万円と前年同四半期と比べ2千9百万円(35.5%)の増益となりました。

② 精密プレス部品事業

当セグメントにおきましては、デジタルカメラ全体の販売不振の中、付加価値の高いデジタル一眼レフカメラの新商品販売は伸び悩み、関連のプレス部品の受注が減少した結果、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて13億7千7百万円と前年同四半期と比べ6億1千5百万円(30.9%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は1千6百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)7千6百万円)となりました。

③ プリント基板事業

当セグメントにおきましては、設計業務にて、複写機関連が大きく受注を伸ばし、検査業務においては、車載関係、パッケージ関係が堅調に推移したものの、集中的な取組みを行っていたパッケージ基板の設計は大きく減少した結果、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて1億4千2百万円と前年同四半期と比べ6百万円(4.5%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は1千2百万円と前年同四半期と比べ7百万円(36.3%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間の財政状態は、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ7千7百万円増加し、126億3千8百万円となりました。受取手形及び売掛金が1億5千万円、商品及び製品が2億4千6百万円、原材料及び貯蔵品が1億2千2百万円それぞれ増加し、現金及び預金が2億5千7百万円、未収入金が1億4千2百万円それぞれ減少したことなどが主な要因です。

固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2千2百万円減少し、100億5百万円となりました。有形固定資産が2千1百万円減少したことなどが主な要因です。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ5千4百万円増加し、226億4千4百万円となりました。

また、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ8千7百万円増加し、71億2千5百万円となりました。短期借入金が6億9千3百万円増加し、支払手形及び買掛金が1億9千2百万円、1年内返済予定の長期借入金が1億8千万円、未払法人税等が1億3千6百万円それぞれ減少したことなどが主な要因です。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3億6千6百万円減少し、21億9千9百万円となりました。長期借入金が3億4千9百万円減少したことなどが主な要因です。

この結果、負債の部は、前連結会計年度末に比べ2億7千9百万円減少し、93億2千5百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3億3千3百万円増加し、133億1千8百万円となりました。為替換算調整勘定が2億2千9百万円、利益剰余金が1億3千6百万円それぞれ増加したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、29億1千5百万円となり、前年同四半期と比べ8億8千万円(43.3%)増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益2億1千5百万円、非資金費用である減価償却費7億3千8百万円、法人税等の還付額3千万円及びたな卸資産の増加額2億5千9百万円、仕入債務の減少額2億9千4百万円、法人税等の支払額1億1千3百万円などにより、営業活動全体として2億4千1百万円の収入となり、前年同四半期と比べ2千7百万円(10.2%)の減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有形固定資産の取得による支出6億7百万円、無形固定資産の取得による支出3千万円などにより、投資活動全体として5億7千8百万円の支出となり、前年同四半期と比べ支出が3億1千万円(34.9%)の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、短期借入金の純増加額6億9千9百万円及び長期借入金の返済による支出5億3千万円、自己株式の取得による支出5千万円、配当金の支払額5千8百万円などにより、財務活動全体として3千7百万円の収入となり、前年同四半期と比べ収入が5億6千5百万円(93.7%)の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成25年5月10日に公表いたしました平成26年3月期の連結業績予想及び配当予想を変更しております。詳細につきましては、本日(平成25年11月8日)公表の「平成26年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績の差異、及び通期連結業績予想の修正、並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

海外連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,473,935	3,216,534
受取手形及び売掛金	4,860,215	5,010,640
商品及び製品	660,475	906,683
仕掛品	931,930	901,835
原材料及び貯蔵品	1,533,727	1,656,562
未収入金	688,585	546,436
繰延税金資産	59,228	55,988
その他	353,643	344,116
貸倒引当金	△613	△615
流動資産合計	12,561,128	12,638,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,516,375	2,534,655
機械装置及び運搬具（純額）	3,437,439	3,459,192
土地	1,298,379	1,298,379
建設仮勘定	1,227,074	1,315,588
その他（純額）	806,605	656,094
有形固定資産合計	9,285,874	9,263,909
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	347,083	324,923
繰延税金資産	805	223
その他	152,452	166,264
貸倒引当金	△2,885	△2,885
投資その他の資産合計	497,455	488,526
固定資産合計	10,028,395	10,005,895
資産合計	22,589,524	22,644,077

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,280,521	3,088,249
短期借入金	1,471,449	2,165,295
1年内返済予定の長期借入金	903,637	723,448
未払法人税等	179,391	43,171
賞与引当金	181,782	185,953
その他	1,021,154	919,372
流動負債合計	7,037,937	7,125,489
固定負債		
長期借入金	2,174,217	1,824,993
繰延税金負債	28,958	32,462
退職給付引当金	172,540	148,386
役員退職慰労引当金	171,520	175,891
その他	19,364	18,165
固定負債合計	2,566,600	2,199,899
負債合計	9,604,538	9,325,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,188,960	2,188,960
資本剰余金	2,235,713	2,235,713
利益剰余金	9,217,563	9,354,298
自己株式	△347,544	△397,587
株主資本合計	13,294,692	13,381,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,940	40,738
為替換算調整勘定	△1,137,091	△907,227
その他の包括利益累計額合計	△1,089,151	△866,488
少数株主持分	779,445	803,794
純資産合計	12,984,986	13,318,689
負債純資産合計	22,589,524	22,644,077

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	11,704,981	12,341,166
売上原価	9,964,975	10,649,706
売上総利益	1,740,006	1,691,459
販売費及び一般管理費	1,559,695	1,582,705
営業利益	180,311	108,753
営業外収益		
受取利息	5,540	9,071
受取配当金	2,807	2,851
為替差益	—	76,834
その他	50,449	46,506
営業外収益合計	58,797	135,264
営業外費用		
支払利息	13,446	20,501
為替差損	47,403	—
その他	303	324
営業外費用合計	61,153	20,826
経常利益	177,955	223,191
特別利益		
固定資産売却益	2,188	1,476
特別利益合計	2,188	1,476
特別損失		
固定資産売却損	—	1,254
固定資産除却損	46	8,104
特別損失合計	46	9,358
税金等調整前四半期純利益	180,097	215,309
法人税等	105,263	35,947
少数株主損益調整前四半期純利益	74,833	179,362
少数株主利益又は少数株主損失(△)	11,619	△15,333
四半期純利益	63,214	194,695

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	74,833	179,362
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,448	△7,201
為替換算調整勘定	△461,890	269,547
その他の包括利益合計	△483,338	262,345
四半期包括利益	△408,505	441,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△385,059	417,358
少数株主に係る四半期包括利益	△23,446	24,348

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	180,097	215,309
減価償却費	661,082	738,021
有形固定資産除却損	46	8,104
貸倒引当金の増減額(△は減少)	63	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	14,005	2,122
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,155	△26,572
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△8,842	4,371
受取利息及び受取配当金	△8,347	△11,923
支払利息	13,446	20,501
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,188	△222
売上債権の増減額(△は増加)	△106,314	2,537
たな卸資産の増減額(△は増加)	△189,501	△259,824
仕入債務の増減額(△は減少)	△134,722	△294,141
未払消費税等の増減額(△は減少)	△40,119	28,337
その他	△4,530	△94,590
小計	371,019	332,032
利息及び配当金の受取額	8,200	11,940
利息の支払額	△11,329	△19,817
法人税等の支払額	△116,133	△113,031
法人税等の還付額	16,649	30,027
営業活動によるキャッシュ・フロー	268,406	241,151
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△222,286	△222,507
定期預金の払戻による収入	291,425	281,445
有形固定資産の取得による支出	△893,903	△607,608
有形固定資産の売却による収入	1,663	1,741
無形固定資産の取得による支出	△9,822	△30,878
投資有価証券の取得による支出	△61,660	△740
投資有価証券の償還による収入	5,090	—
その他	134	△386
投資活動によるキャッシュ・フロー	△889,359	△578,933

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	131,588	699,446
長期借入れによる収入	1,100,000	—
長期借入金の返済による支出	△539,514	△530,951
自己株式の取得による支出	△19,438	△50,043
配当金の支払額	△58,349	△58,081
少数株主への配当金の支払額	△6,839	△16,679
その他	△4,653	△5,958
財務活動によるキャッシュ・フロー	602,793	37,731
現金及び現金同等物に係る換算差額	△100,014	101,587
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△118,173	△198,462
現金及び現金同等物の期首残高	2,153,077	3,113,494
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,034,903	2,915,032

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラスチック 成形事業	精密プレス 部品事業	プリント基板 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,699,549	1,862,712	142,720	11,704,981	—	11,704,981
セグメント間の内部 売上高又は振替高	53,706	130,183	6,000	189,890	△189,890	—
計	9,753,255	1,992,895	148,720	11,894,871	△189,890	11,704,981
セグメント利益	83,120	76,821	20,368	180,311	—	180,311

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラスチック 成形事業	精密プレス 部品事業	プリント基板 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,877,640	1,328,613	134,912	12,341,166	—	12,341,166
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,344	48,657	7,117	75,118	△75,118	—
計	10,896,984	1,377,270	142,029	12,416,285	△75,118	12,341,166
セグメント利益又は損失(△)	112,619	△16,842	12,976	108,753	—	108,753

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。